

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

No. 36

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）①

フリガナ	ハヤシ カズノリ			
氏名	林 一則			
派遣希望区	<input checked="" type="checkbox"/> 市内全域 <input type="checkbox"/> () 区			
支援専門分野（注1）		支援専門分野の内容		
ルール又は プランづくり等	○	<input type="checkbox"/> 地域まちづくりプラン <input type="checkbox"/> 地域まちづくりルール <input type="checkbox"/> 地区計画 <input type="checkbox"/> 建築協定 <input type="checkbox"/> 景観計画 <input type="checkbox"/> 景観協定 <input type="checkbox"/> まち普請事業 その他地域のまちづくりに関する計画		
市街地開発事業等		<input type="checkbox"/> 土地区画整理事業 <input type="checkbox"/> 市街地再開発事業		
防災まちづくり等	○	<input type="checkbox"/> 横浜市の制度を活用した地震火災対策 <input type="checkbox"/> 密集市街地の改善 <input type="checkbox"/> 防災・減災の指導		
その他 得意とする分野 （複数選択可）	<input type="checkbox"/> 地域福祉（高齢者・障がい者・子育て支援等） <input type="checkbox"/> 防犯 <input type="checkbox"/> 水・緑・環境 <input type="checkbox"/> 歴史・文化・アート <input type="checkbox"/> 空き家・空き地の利活用 <input type="checkbox"/> 商店街活性化 <input type="checkbox"/> 狭あい道路整備 <input type="checkbox"/> 耐震改修 <input type="checkbox"/> 共同建替 <input type="checkbox"/> コミュニティの再生 <input type="checkbox"/> 地域の活動拠点運営 <input type="checkbox"/> 地域交通サポート事業 <input type="checkbox"/> ICT・WEBの活用 その他（ <input type="checkbox"/> エリアマネジメント ）			
支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 （200文字以内かつ9行以内）
	街並みルール エリアマネジメント 共同建替 地域まちづくりプラン	東京都目黒区 自由が丘地区 （商業および住宅地域）	平成21年 ～現在まで継続 令和元年に 指針を改訂	<ul style="list-style-type: none"> まちづくり会社が進める街並み事業、エリアマネジメントの支援 「街並み形成指針」に基づき、建築行為などの調整、協議を行う委員会運営（毎年30件程度）、10年の実績を踏まえ、指針の改定作業 駅前広場改修のデザイン調整のためのワークショップ実施や利用ルールの検討 住宅地の「住環境を考える会」の支援 商店街での共同建替、駐車場ルール検討支援 等
地区計画 街並みの自主協定（地域まちづくりルールに類似）	東京都目黒区 自由が丘南口地区	平成22年 ～25年度	商店街での地区計画を、街並み誘導型に変更改訂 <ul style="list-style-type: none"> 協議会での話し合い、合意形成の支援 新ルールでの建て替えイメージの作成（反対者への説明支援を含む） 地区計画を補完する自主協定づくりへの助言 平成25年12月地区計画と協定を決定 以後協定の運用を上記の街並み形成指針運用と合わせて支援	

（注意）支援専門分野は、横浜市まちづくりコーディネーター等及びまちづくり支援団体の登録等に関する要綱の別表第1を参照してください。

※注意：このシートは横浜市の
ホームページ等で公開されます。

まちづくりコーディネーター 登録シート（閲覧用）②

支援専門分野に関する支援の実績等	支援専門分野の内容・支援可能なテーマ	地区名	時期	支援内容等 ※ 支援の成果も含め、できるだけ具体的にお書きください。 (200文字以内かつ9行以内)
	まち普請事業 水・緑・環境	金沢区富岡並木地区 ふなだまり公園	平成30年 ～令和2年	海辺の公園に、水辺の環境保全や交流活動の拠点となるウッドデッキを、公園愛護会グループが提案整備（平成2年3月に竣工） ・ 計画提案づくりの支援 ・ イメージ図、模型の作成支援 ・ 実施設計の技術面、コスト調整などの支援 ・ 以降、活動にも参加
	コミュニティの再生 商店街活性化	東京都渋谷区 千駄ヶ谷大通り周辺地区	令和元年 ～令和2年	商店街や神社を軸にした地域の住民、企業等の交流と活性化に取り組む活動「千駄ヶ谷鳩森風と土の会」 ・ 会の設立、運営の支援 ・ アパレルサンプルウィーク、針供養などアパレルの街で地域をつなぐ催しの試行を支援
	空き家・空き地の活用 (ビル再生)	中区関内、関外地区	平成20年～	1950-60年代に建てられた貸しビル、共同住宅（防火帯建築）の再生や活用についての働きかけ（NPOアーバンデザイン研究体として活動） ・ 古ビル活用の可能性に向けての調査 ・ 学生たちと協力した住戸改修等の試行 ・ 地域の方を交えたワークショップや展示会
	地区施設、公園緑地、散歩道の計画でのワークショップ支援	横浜市内各所	市民参加の地域まちづくり、協働推進のモデルとして平成10年代が多い	・ 栄区いたち川 OTASUKE 隊（マップや「かわら版」づくり等）活動支援（平7-20） ・ 保土ヶ谷区今井地区センター計画（平8-11） ・ 旭区今宿コミュニティガーデン（未利用公有地活用WSで企画支援）（平15-17） ・ 港南区養護学校移転の地域検討会の支援（平10-12） ・ 緑区緑と水の回廊プロジェクト支援（平6-8） ・ 泉区深谷通信所跡地活用こどもWS（平20）

自身の考えるコーディネーターの役割とまちづくりのポイント（500文字以内）

○まちづくり推進の主体はあなたです。前向きに取り組むことが協力者を増やしていきます。
○普通のまちであっても、地域の資源（場所、環境、歴史、人のつながり）を見つめ直して活かす工夫を追求することが、そのまちならではの取り組みにつながります。
○公共空間を楽しく使っていくことと、その周りの個々の家や店や施設がまちに向けた表情になっていくことが、かみ合うことが都市デザインの基本だと考えます。

○私がお手伝いできることは、
・ お話を聞きながら本当にやりたいこと、やるべきことが何なのかを一緒に明確にしていきます。
・ 絵やイメージを描きながら、議論を見える化して合意を支援します。
・ 法律や制度について、どう確認していけば良いのか、行政とどう協力すべきかを手助けします。
・ 建築やランドスケープ、公園の設計からまちづくりの支援に領域を広げてきたので、幅広い分野をつなげていきます。

必要に応じて資料を A4 判 1 ページまで添付できます。